



〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263)53-8802

FAX (0263)51-1290

E-mail: sogokyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp

目次

追加募集について／職員研修、個人研修用動画の紹介	p.1
今年度の研修講座の様子（教職教育部，生徒指導・特別支援教育部）	p.2
<教育情報：教科教育> レビュー問題 小1算数～中3数学	p.3

希望研修の追加募集について

希望研修の追加募集の申込期間は、

9月29日(金)まで

です。

- ・各講座の実施日の10日前までに申し込んでください。
- ・追加募集講座一覧、追加募集システム等はセンターホームページをご覧ください。

気になる児童生徒の思い、受け止められていますか？



研修用動画「ここが知りたい！ クラスの中の気になる児童生徒の指導・支援」HPで公開中

生徒指導・特別支援教育部では、研修講座を受講された先生方から要望の多かったテーマについて、校内や個人で研修を行えるよう研修用動画を制作しました。いつでも・どこでも、わずかな時間で取組めます。秋の深まりを感じながら、児童生徒理解を深める研修をしてみませんか？

総合教育センターHP「教育情報」内「特別支援教育 校内研修・研修用資料」、または以下のURLからアクセスできます。ぜひご活用ください。

【通常の学級における特別支援教育】

- ・「不注意・多動・衝動性」研修動画 URL <https://youtu.be/p2KpNcb8m0g>
- ・「対人関係・コミュニケーション」研修動画 <https://youtu.be/AIIdB1Pfhqs>

【高等学校における特別支援教育】

- ・「高等学校『導入』編」研修動画 URL https://youtu.be/7YX87Dpa_no
- ・「高等学校『授業前』編」研修動画 <https://youtu.be/ynqt98lxd6s>
- ・「高等学校『授業中』編」研修動画 <https://youtu.be/OeKngBulcpk>

* ご意見・ご感想をお寄せください <https://forms.gle/113QVwX35VAMGcQL6>



学校力の向上を目指す研修講座 「キャリア教育 基本」

令和5年8月9日（火）

午前、文部科学省の長田徹調査官から、キャリア教育の基本的な考え方や、キャリアパスポートを有効に活用している実践例の講義をしていただきました。午後は、長野県の現状や各校種の実践発表を聞き、異校種の先生たちでグループを作り、小・中・高一貫したキャリア教育の指導計画を作成し、発表しました。

【内容】

- 1 講義・演習 「教室と社会がつながれば学習意欲は向上する」
文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 調査官
東北福祉大学 教育学部 教育学科 教授 長田 徹 先生
- 2 講義 「長野県のキャリア教育の現状とこれからのキャリア教育」
学びの改革支援課 指導主事
- 3 実践発表・演習 「各校の取り組み事例から、地域素材を活かしたキャリア教育を考える」
発表校：木島平小学校、塩尻西部中学校、白馬高等学校



《受講者のふりかえりから》

- 「キャリア教育づくりは学校づくり」という言葉が印象に残りました。生徒が自己理解・キャリアプランニング能力を身に付けることが大切だと感じました。そのためにキャリアパスポートが有効であるということも実感しました。教師にとっても、生徒にとっても意義のあるキャリアパスポートの記述・蓄積ができるように場面を設けることが大切だと思いました。
- 長野県内でもこれだけ魅力的な取り組みをされている学校があることに驚いた。きっと、この取り組みを主体的に行なってきた生徒さんたちには大きな力が身につけているような気がした。ぜひ自分が所属している学校でもこのような魅力的な活動を通して、生き生きとした生徒を育てていきたい。
- 地域教材からヒントを得ながら、学校という枠を越えた様々な機関と連携しながら取り組んでいくことが重要だと感じた。演習では、普段接しない他校種の先生方と学習活動を考えることができ、よい刺激となった。

連携・危機対応 応用 令和5年7月27日 ～保護者対応の具体を学ぶ～

特別支援・
生徒指導教育部より

本講座では、牛久市教育委員会教育委員長を務められた永堀宏美先生から、保護者として、教育委員としてのそれぞれの経験を元に、ご講義いただきました。

教職員と保護者との立場や視点の違いを学び、保護者と連携・協働を育むための具体的な方法として、グループワークでは、話の聴き方や、学校・学級だより等が、保護者目線に立った「役立つ、読みやすいお便り」になっているか、持ち寄ったお便りを見合い、改善点を探りました。

また、ロールプレイを通して、保護者、教職員をお互い演ずることで、どこにすれ違い、誤解をまねくポイントがあるのか、ふりかえることができました。

夏休み期間中の講座ということもあり、管理職の先生方にも多数ご参加いただきました。保護者目線に立った学校対応のあり方など、各校での研修につなげたいと計画されていました。



受講者ふりかえりから

- 保護者目線の伝わる学級・学校だよりになるよう、さっそく「お便り改善チェックリスト」を使って見直したい。
- グループワークを通して、教職員と保護者の立場、視点の違いを実感することができた。保護者の学校に寄せる期待の大きさに思いをはせ、良好な関係を築けるよう対話の場を作っていきたい。
- 保護者と会話するときは、言葉の使い方を意識したい。早速、夏休みの懇談会から実践したい。

レビュー問題 小1算数～中3数学

「小单元ごとの見とどけ」や「家庭学習」での活用を!



小单元ごとに子どもたちの学習内容の定着を確認できる問題ってないかな…。

それなら、長野県総合教育センターのレビュー問題はどう?

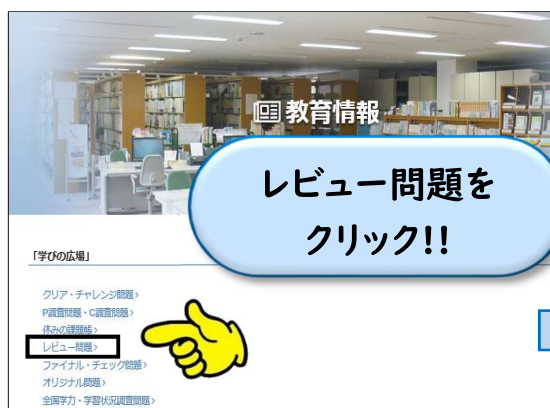
小1から中3まで、教科書の小单元ごとに学習内容の定着を確認できる問題が用意されているよ。長野県内の算数・数学の先生方が協力して作った問題なんだって。



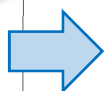
解答シートには簡単な解説が付いていて、子ども自身で解き方や考え方を確認できるから、家庭学習にも使えそうだね。

小单元ごとに定着を確認できる『レビュー問題』があります!

長野県総合教育センターHP「教育情報」をクリックすると…



レビュー問題を
クリック!!



【中学校2年 数学】		
単元	節	項
Ⅰ 式の計算	1 式の計算	1 式の加法、減法 2 いろいろな多項式の計算 3 単項式の乗法、除法
	2 文字式の利用	1 文字式の利用
Ⅱ 連立方程式	1 連立方程式	1 連立方程式とその解 2 連立方程式の解き方
	2 連立方程式の利用	1 連立方程式の利用
Ⅲ 関数	1 関数	1 一次関数 2 二次関数 3 指数関数

各項をクリック!!



問題

レビュー問題 中学校2年 数学 (月 日)

【⑦-1-2 データを活用して、問題を解決しよう】

氏名

1 下の箱ひげ図は、1組の女子19人と2組の女子19人のハンドボール投げの記録を表したものです。

この箱ひげ図から読みとれることとして、次の(1)～(3)は正しいといえますか。「正しい」「正しくない」「このデータからはわからない」のどれかで答えなさい。

(1) 範囲も四分位範囲も、1組より2組の方が大きい。 (1)

(2) 1組の平均値は14mである。 (2)

(3) 2組では、75%以上の人が、記録が9m以上である。 (3)

解答・解説

レビュー問題 中学校2年 数学 (月 日)

【⑦-1-2 データを活用して、問題を解決しよう】

氏名 解答

1 下の箱ひげ図は、1組の女子19人と2組の女子19人のハンドボール投げの記録を表したものです。

解説がついています!

(1) 箱ひげ図で、のびた線の左端から右端までの長さは、2組の方が長いので、2組の方が範囲が大きいです。また、四分位範囲は、1組…18-12=6(m) 2組…17-9=8(m)

(2) この箱ひげ図からは、平均値は読みとれません。

(3) 2組の第1四分位数は9mです。

(1) 正しい

(2) このデータからはわからない

(3) 正しい

☆各学年の小单元を網羅した問題が用意されています。すべてに解答シートが付いています。

☆用語や計算等の知識及び技能を活用する問題だけでなく、数学的に解釈したり、数学的な表現を用いて説明したりする問題も盛り込んでいます。